一覧表(イメージ)←どの項目を協議対象にするのかは地域で検討が必要

O. 病床機能報告対象医療機関名	1. 基本	青報 →																												備考欄 1	備考欄 2
	構想区域名	設置主体	計	許可病床数 3)平成29年度病床機能報告の内容														3 剰療へ換定て場対)な機のがさい合応過医能転予れるの	5) 具体的対応方針の議論		応方針の議詞										
						(平成29年7月1日時点の機能別の病床 数)				稼年中7 働間で月	稼年中7 平成29年の診療 働間で月 実績等			(6年後の機能別の病床数)						(2025年の機能別の病床数)				転換予定	プラン等の策定状況 策新 象 プ公			(非稼働の理由、 過剰な医療機能へ の転換の理由等が あれば記載)	(具体的な対応が 針の内容につい て、担う役割。)		
			一般・「療養計	一般	療養	合計	高度急性期	急 性 イ 期 ・	回慢复性期期	休棟中等	を 「未数 な働である病棟の病 中で、かつ、過去1 中で、かつ、過去1	病床稼働率	平均在 院日数	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	・	一个雙呆剣也分	高度急性期	急性期	回し慣復しば期に其	休棟中等	介護保険施設		策定対象か否か		象か否か	あれば記載)	床数以外に記載るべき事項があれる に載り
院	芦北	20 医療法	100	50	50	100	0	30	0 5	50 2			10.00	1 1	0	30	0	50	20	0 100	0	30	0	50 20	0 0) 2	2 1	1			
 院	芦北	9 市町村	50	20	30	50	0	20	15 1	5	0 0	0. 77	8. 00	50	0	10	15	15	0 1	0 50	0	10	15	15	0 10	2	2		1	1	
疹療所	芦北	26 個人	18	10	8	18	0	0	0 1	8	0 0	0. 50	15. 00	18	0	0	0	18	0	0 18	0	0	0	18 (0 0) 2	2				
		5 国立高度専	院 院 大 健 関 標 大 大 は は 大 は は 大 は は は は は は は は は は は は は	2ンター 構 合会																						1. かりし		1. 策定2. 策定3. 未着	E中 手 全経て修正中 1. 策策 2. 策策 3. 未	定中	